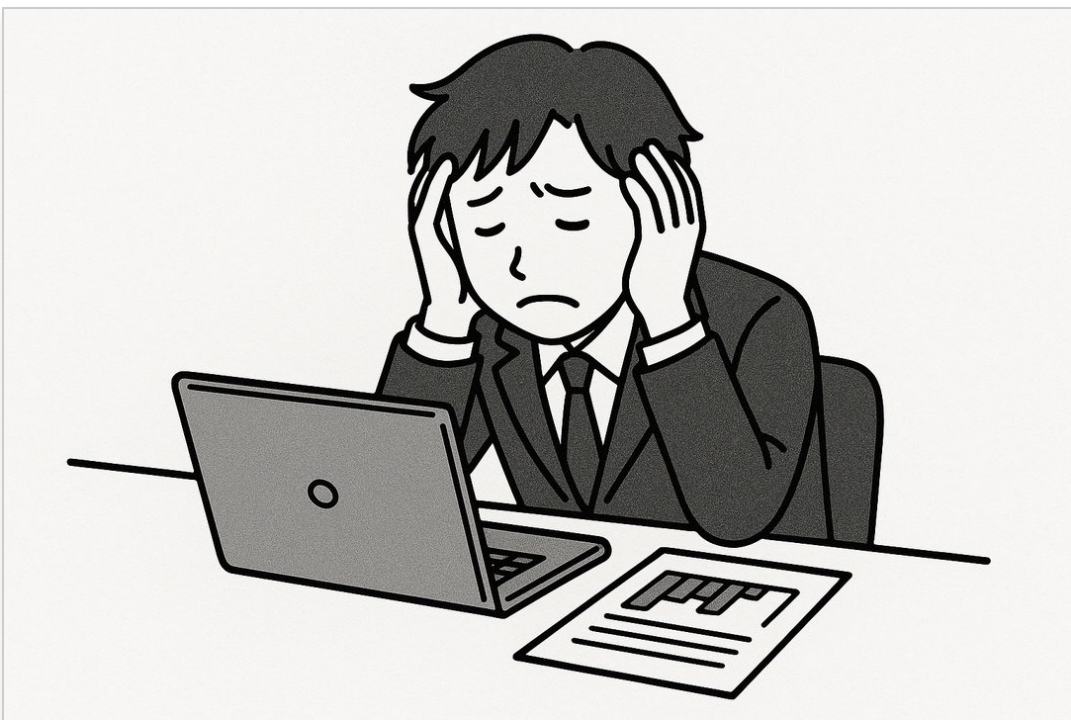


AIで企画書づくりをもっとラクに



企画書や提案資料は時間がかかる作業の一つ。AIとGensparkを組み合わせることで、骨子作りからスライド完成までを短時間で実現できます。

よくある困りごと：

資料構成に悩み、デザインに時間がかかる

今日のゴール：

ChatGPTで構成作成 → Gensparkで自動スライド化

学ぶ意味：

時短＋提案力向上で自信回復



構成力



時短



提案力

ChatGPTで骨子を作る



ChatGPT

企画書の骨子を作成してください。

企画書の骨子

1. 目的
企画の背景や解決すべき課題、達成すべき目標を示す。
2. 提案内容
具体的な施策やアプローチの方法、特徴を説明する。
3. 市場分析
ターゲット市場の動向や競合の状況について分析する。
4. 実施計画
スケジュール、体制、必要な予算などを示す。
5. 効果測定
成功を判断するための指標や評価方法を説明する。

AIスライドの元となる骨子はChatGPTで作成します。具体的な指示を与えると、提案書の章立てや要点がすぐにまとまります。

課題例：

「新企画の提案書を作りたいが構成が思いつかない」

解決方法：

ChatGPTで「目的・対象・効果」を含めた骨子生成

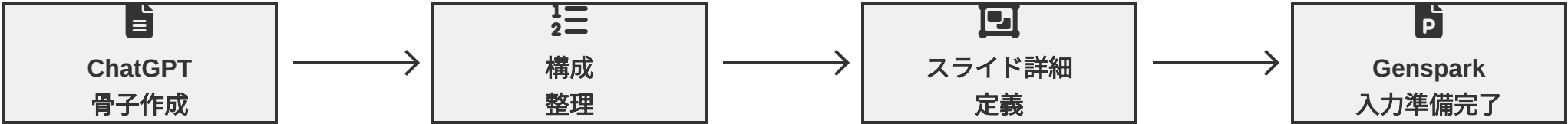
プロンプト例の比較：

良いプロンプト例	改善前プロンプト例
「健康促進アプリの企画書構成を、目的・対象・効果を明確にして5つの章立てで提案してください」	「企画書を作って」
「SDGs推進イベントの提案書を、予算300万円を想定して章立てと各章の要点を提案してください」	「イベントの企画書が欲しい」

💡 ポイント：

具体的な情報（目的・対象・予算・効果など）を含めると、より実用的な骨子が生成されます

骨子をGenspark用に整える



スライド構成の基本

導入 → 課題 → 提案 → 効果 → まとめ

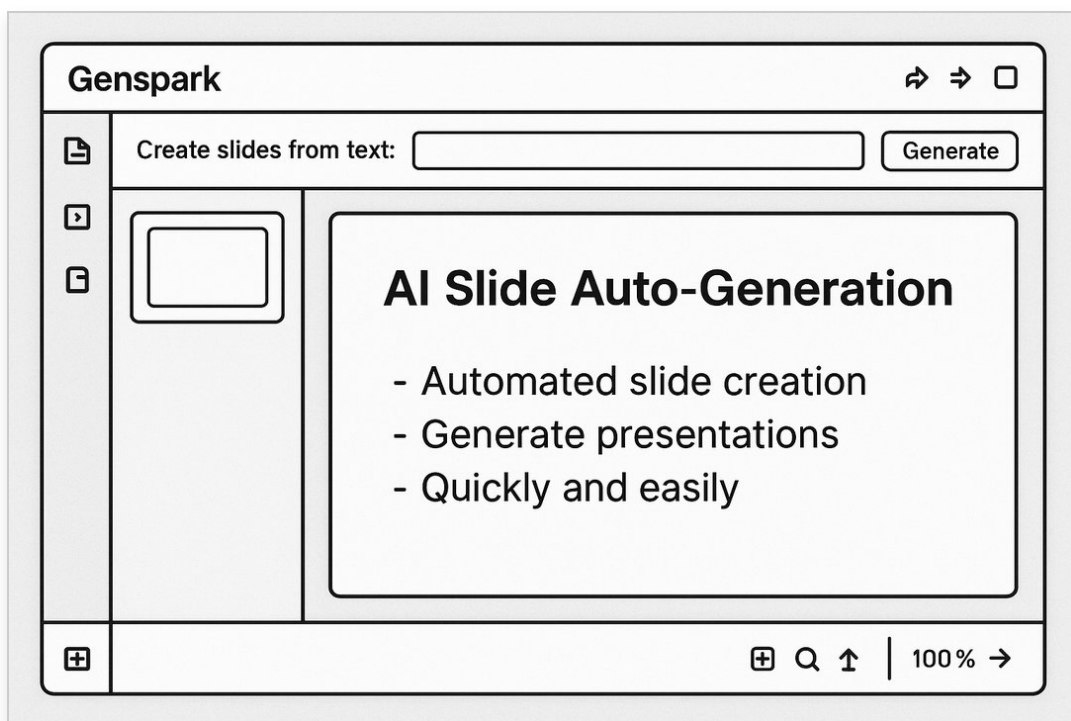
1スライド1メッセージの原則

各スライドは単一の明確なメッセージを伝える
情報過多を避け、視覚的理解を促進

構成例（5～7枚）

No.	項目	内容
1	表紙	タイトル・概要
2	導入	背景・目的
3	課題	現状の問題点
4-5	提案	解決策・方法
6-7	まとめ	効果・次のステップ

Gensparkでスライドを自動生成



整えた構成をGensparkに入力すると、AIが自動でデザイン付きスライドを作成します。色やフォントの統一も自動化されます。

1

生成

骨子をGensparkに貼り付け、希望するテーマやスタイルを選択

2

修正

AIが自動生成したスライドを確認し、必要に応じて微調整

3

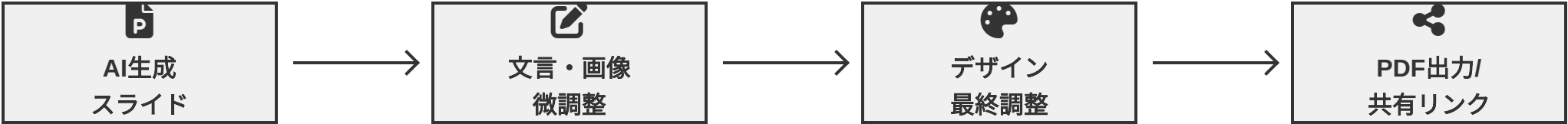
完成

統一感のあるプロフェッショナルなスライドが短時間で完成

AIスライド生成のポイント：

- 入力する骨子の質が出来上がりを左右します
- テーマ選択で全体の雰囲気が決まります
- 完成後もテキスト・画像は簡単に編集可能

スライドの仕上げと共有



微調整のポイント

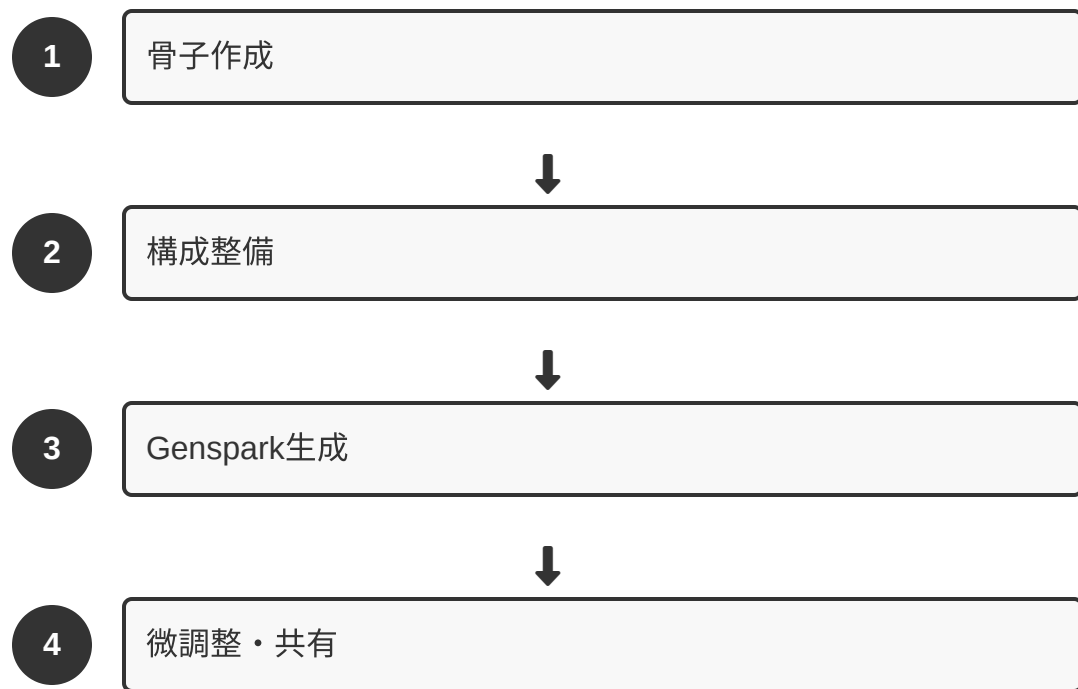
- A 文字の差し替え：専門用語や重要キーワードの強調
- 🖼️ 画像の差し替え：企業ロゴやオリジナル素材の追加
- 🎨 ブランドカラー調整：企業カラーに合わせた配色変更

共有方法

形式	メリット	使用シーン
PDF出力	どこでも同じ表示、印刷可	会議資料、提案書
共有リンク	リアルタイム更新、コラボ可	チーム内共有、遠隔会議
画像書出	軽量、SNS投稿に最適	社内報告、簡易共有

まとめ・応用例

学びの流れ



今日学んだのは、ChatGPTで骨子を作り、Gensparkで自動スライド化する流れ。応用すれば提案書や研修資料も短時間で作れます。

応用例



ワーク：自分のテーマで試す

実際にChatGPTとGensparkを使い、短い提案資料を作成してみましょう。「できた！」を実感する時間です。

手順：

1

テーマを決める

自分が興味のあるテーマや、実際の業務で必要な企画を選びましょう

2

ChatGPTで骨子作成

学んだプロンプトを使って企画書の骨子を作成します

3

Gensparkでスライド生成

骨子を整えてGensparkに入力し、自動スライド化を体験

進捗チェック：

- ☐ テーマを決定した
- ☐ ChatGPTでプロンプトを作成した
- ☐ 骨子を取得できた
- ☐ Gensparkでスライド化できた
- ☐ 必要に応じて微調整した

自己肯定感UP！

今日の学びでできるようになったことは？

「今日から私も、AIを活用して短時間で説得力のある企画書を作れるようになりました！」